



# 令和8年度 気候変動 アクション 環境大臣表彰

応募申請にあたっての手引き

令和8年度気候変動アクション環境大臣表彰運営事務局

東武トップツアーズ株式会社



# 応募申請について



## 1. 応募申請方法について

- (1) 「気候変動アクション環境大臣表彰」ホームページの「令和8年度応募概要」をご確認の上、「WEBから応募する」ボタンを押して、応募登録フォームにてご登録をいただき、応募ページにログインして申請内容をご記入ください。
- (2) 必要事項をすべてご入力の上、「送信」ボタンを押してください。  
応募フォームへの記入中に、ブラウザを閉じたり、ページを離脱した場合でも、記入内容は自動的に保存されますので、次回、同じフォームを開くと、保存された記入内容が復元され、途中から記入作業を再開できます。

フォーム送信時に保存されたデータは削除されますので、記入内容を修正したい場合は、事務局までご連絡お願い致します。

8月7日（金）17:00までは何度でも修正が可能です。

**※応募ページ記入方法につきましては、3～15ページを必ずご確認ください。**

## 2. お問合先について

令和8年度気候変動アクション環境大臣表彰 運営事務局

東武トップツアーズ株式会社 官公庁事業部内 （環境省請負事業受託者）  
北垣戸・福原・高橋

※対応時間：10～17時（土・日・祝日を除く・12/29～1/3を除く）

TEL：050-9014-8585

Mail：[kankyoaward2026@tobutoptours.co.jp](mailto:kankyoaward2026@tobutoptours.co.jp)

## 3. 提出締切について

**令和8年8月7日（金）17：00まで**となります。

※必ず、この時間までに申請内容に修正が無いようにしてください。

※応募フォームより申請後、**受領確認メールが送信**されますので、メールが届かない場合は事務局までご連絡お願い致します。



# 応募ページの記入について

## 令和8年度気候変動アクション環境大臣表彰 応募登録フォーム

令和8年度気候変動アクション環境大臣表彰実施要領及び応募にあたっての  
手引きを必ずご確認ください。  
各資料は下記のテキストをクリックしてください。

[実施要領](#)

[応募にあたっての手引き](#)

### 1. 申請者情報

#### 1-01 応募ご担当者 **必須**

事務局よりご連絡させていただき方のご担当者様のご氏名をご記入ください

姓

山田

#### 【担当者情報について】

応募に関して、**事務局よりお問い合わせする連絡先**として、下記を  
ご記入ください。

1. ご担当者様 所属・氏名
2. 電話番号
3. メールアドレス

#### 1-02 ご所属 **必須**

#### 1-03 ご連絡先電話番号 **必須**

事務局よりご連絡させていただき際のお電話番号をご記入ください

09012345678

文字数 20文字以内

現在の文字数 0

#### 1-04 ご連絡先メールアドレス **必須**

事務局よりご連絡させていただきメールアドレスをご記入ください

mail@example.com

確認のため再度ご入力

mail@example.com

本応募フォームを送信後の返信メールはこちらのメールアドレスに  
送信されます。

#### 1-05 住所 **必須**

郵便番号

都道府県

選択してください

市区町村

#### 1-06. 記載内容に関するお問い合わせ先

※応募ご担当者と異なる場合のみご記入ください。

##### 1-06-1 氏名 **任意**

姓

名

山田

太郎

##### 1-06-2 ご所属 **任意**

##### 1-06-3 電話番号 **任意**

09012345678

文字数 20文字以内

現在の文字数 0

##### 1-06-4 メールアドレス **任意**

mail@example.com

確認のため再度ご入力ください

mail@example.com

# 応募ページの記入について

1-07 個人・団体かを選択してください **必須**

<input type="radio"/> 個人	<input type="radio"/> 団体
--------------------------	--------------------------

1-08 自薦・他薦かを選択してください **必須**

<input type="radio"/> 自薦	<input type="radio"/> 他薦
--------------------------	--------------------------

1-08-1 推薦者の団体名 **必須**

他薦の場合は必須。

## 【推薦者について】

他薦の場合のみご記入ください。

(自薦の場合は記入不要、設問自体が表示されません。)

1-08-2 推薦者の代表者氏名 **必須**

他薦の場合は必須。

姓

名

山田	太郎
----	----

1-08-3 推薦理由 **必須**

他薦の場合は必須。

1-01.部門・分野名 **必須**

活動の軸となっているところと一番近い部門・分野を選択してください。1つの活動について1部門のみの応募申請となります。

※ 応募申請にあつての手引きP.13の「応募部門／分野選択チャート」もご参考にしてください

<input type="radio"/> ①開発・製品化部門（緩和分野）
<input type="radio"/> ①開発・製品化部門（適応分野）
<input type="radio"/> ①開発・製品化部門（緩和・適応分野）
<input type="radio"/> ②先進導入・積極実践部門（緩和分野）
<input type="radio"/> ②先進導入・積極実践部門（適応分野）
<input type="radio"/> ②先進導入・積極実践部門（緩和・適応分野）
<input type="radio"/> ③普及・促進部門（緩和分野）
<input type="radio"/> ③普及・促進部門（適応分野）
<input type="radio"/> ③普及・促進部門（緩和・適応分野）

## 【1-01 部門・分野名】

・活動の軸となっているところと一番近い部門を選択してください。  
1つの活動について1部門のみの応募申請となります。  
※P8【参考】2つの気候変動対策「緩和と適応」もご参考にしてください。

# 応募ページの記入について

## 3. 活動主体の概要

### 3-01 活動の名称 **必須**

#### 【3-01活動の名称】

応募する活動概要・事業概要を表すタイトルです。35文字以内で端的にご記入ください。  
過去に地球温暖化防止に関する環境大臣表彰を受賞した取組みと、同一の活動あるいは功績での応募はできません。判断が難しいようでしたら、取組みの内容を精査できる資料をお送りくだされば、検討いたします。

※国の委託事業（競争的資金を含む。）として実施中の活動での応募はできません

※普及・促進部門に関しては、概ね3年以上の継続した活動実績を有している必要があります

### 3-02 個人・団体名 **必須**

#### 【3-02 個人・団体名】

活動主体が複数の場合は列記のうえ、代表となる団体名・グループの冒頭に◎印をつけてください。

※応募活動が、補助金又は委託費（競争的資金を含む。）による財政的支援等を複数団体で共同で受けたものである場合は、当該複数団体による共同応募申請としてください

### 3-03 代表者名 **必須**

個人の場合は3-02と同内容でご記入ください。

### 3-04 個人・団体住所 **必須**

郵便番号

都道府県

選択してください



市区町村

番地

建物名・部屋番号

### 3-05 インターネット情報 **必須**

ウェブサイトやSNSでの活動等が紹介されているものがあれば、URLをご記入ください。該当の情報が無い場合は、その旨ご記入ください。

# 応募ページの記入について



## 4. 活動主体の事業または活動の概要

参考資料を添付する場合は【7-01 参考資料】  
に記載の注意事項にご留意ください

### 4-01 事業または活動の概要 **必須**

この欄には応募活動の概要ではなく個人・団体の活動概要をご記入ください。

### 4-02 応募活動のこれまでの応募歴 **必須**

過去に応募と同一の活動により気候変動アクション環境大臣表彰又は地球温暖化防止活動に関する環境大臣表彰に応募されたことがある場合は、応募時期・更新の有無・更新内容等をご記入ください。

### 4-03 応募活動のこれまでの受賞歴 **必須**

過去に応募と同一の活動で他の表彰を受賞表彰されたことがある場合は、表彰主体・内容・時期等をご記入ください。

※過去に応募と同一の活動により気候変動アクション環境大臣表彰又は地球温暖化防止活動に関する環境大臣表彰を受賞したことがある場合は、その活動での応募はできません。



# 応募ページの記入について

## 5. 応募活動の概要

### 5-01 分野選択理由（応募活動と関連させて記載） **必須**

分野選択理由を応募活動と絡めて50文字以内で簡潔にご記入ください。

選考は申請書をもとに実施しますので、参考資料やURLの参照が中心となる表現は控えください

分野選択理由を、下記の例を参考に応募活動と絡めて簡潔にご記入ください。

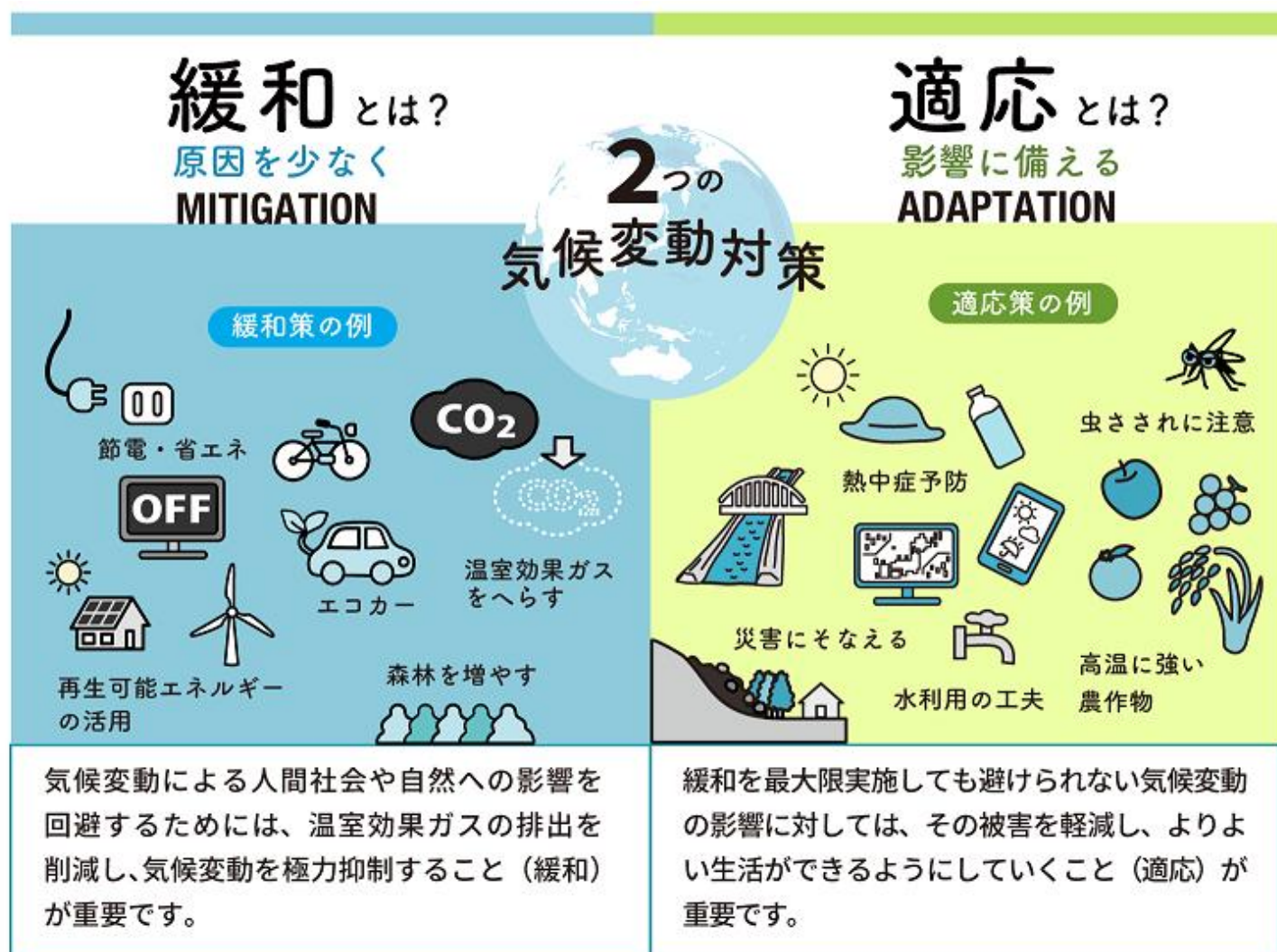
#### 【記入例】

- 開発・製品化／緩和  
～のエネルギー消費を抑制する技術を開発し、その製品化を進めることでCO2削減（緩和策）を実現
- 開発・製品化／適応  
熱中症が増加していることから、～を開発し、熱中症を予防すること（適応策）に貢献
- 開発・製品化／緩和・適応  
～というCO2削減技術（緩和策）を開発し、その技術を用いて自然災害による被害の軽減（適応策）にも寄与
- 先進導入・積極実践／緩和  
拠点となる事業所に～設備を導入し／脱炭素経営のための～プログラムを実践し、事業活動に伴うCO2を削減（緩和策）
- 先進導入・積極実践／適応  
～設備を導入し／～プログラムを実践し、地域コミュニティの連携を強化しながら洪水被害を軽減（適応策）
- 先進導入・積極実践／緩和・適応  
植林技術の導入によるCO2削減（緩和策）を行い、その技術を用いて海岸浸食等による被害の軽減（適応策）にも寄与
- 普及・促進／緩和  
広く～に～活動を呼びかけ、ライフスタイルの転換を進めることでCO2を削減（緩和策）を促進
- 普及・促進／適応  
～と連携して、～の機会を活用し、気候変動影響及び適応策について考えるWSを実施（適応策）
- 普及・促進／緩和・適応  
～の気候変動の悪影響に対する対応（適応策）や変化を機会として活用（適応策）したWSを実施するとともに、広く活動を呼びかけることで、ライフスタイルの転換によるCO2削減（緩和策）及び気候変動への理解促進に寄与

※森林等によるCO<sub>2</sub>吸収に関する取組（植林活動等）は、緩和分野の該当となります。



## (参考) 2つの気候変動対策 「緩和と適応」



(出典) 気候変動適応プラットフォーム (A-PLAT)

<https://adaptation-platform.nies.go.jp/>



# 応募ページの記入について



## 5-02 応募活動の背景と目的 必須

○応募活動の背景と目的をご記入ください。

○気候変動対策の観点から応募活動の特色をできるだけ明確にご記入ください（令和7年度気候変動アクション環境大臣表彰実施要領「選考基準等」に記載している観点を参考に特色をご記入ください）。特に、世間一般で同様の活動がある場合は相違点を明確してください。

○要点がわかりやすくなるよう、箇条書きにする等して具体的かつ簡潔にご記入ください。

※選考は申請書をもとに実施しますので、参考資料やURLの参照が中心となる表現はお控えください。

※参考資料を添付する場合は「7-01 参考資料」をご参照ください。

令和8年度気候変動アクション環境大臣表彰実施要領「選考基準等」に記載している観点を参考に特色をご記入ください。

文字数 500文字以内

現在の文字数 0



# 応募ページの記入について

## 5-03 応募活動の内容・アプローチ（手法） 必須

応募活動の内容・アプローチ（手法）を、下記の視点で具体的かつ簡潔にご記入ください。  
複数の活動主体による応募の場合、それぞれが果たした役割について、活動の内容がわかるようにご記入ください。

開発・製品化 部門	<b>（緩和分野）</b> 国内外の温室効果ガスの排出を低減する優れた技術の開発等により、その製品化又は技術を活用したサービスの提供等を進めたことに関する功績を、客観的な視点でご記入ください。
	<b>（適応分野）</b> 気候変動の影響による国内外の被害を回避・軽減するため又は気候変動による好影響を活用するための優れた技術の開発等により、その製品化又は技術を活用したサービスの提供等を進めたことに関する功績を、客観的な視点でご記入ください。
	<b>（緩和・適応分野）</b> 上記記載の緩和分野及び適応分野双方の分野を含む取組に関する功績を、客観的な視点でご記入ください。
先進導入・ 積極実践 部門	<b>（緩和分野）</b> 国内外やバリューチェーン全体での温室効果ガスの排出を低減する技術や製品、企業戦略の大規模導入・先進的導入及び積極的な活用、地球温暖化防止に資するライフスタイル等の積極的な実践等に関する功績を、客観的な視点でご記入ください。
	<b>（適応分野）</b> 気候変動の影響による国内外の被害を回避・軽減又は気候変動による好影響を活用するための優れた適応策の先進的導入及び積極的な実践、企業や地域等の気候変動への強靱性や持続可能性の向上を目的とした気候変動リスク分析及び適応策の導入における積極的かつ先進的な取組に関する功績を客観的な視点でご記入ください。
	<b>（緩和・適応分野）</b> 上記記載の緩和分野及び適応分野双方の分野を含む取組に関する功績を、客観的な視点でご記入ください。
普及・促進 部門	<b>（緩和分野）</b> 普及・促進活動を通じ、ライフスタイルの変容、転換によりCO <sub>2</sub> 削減へつながる取組に関する功績を客観的な視点でご記入ください。
	<b>（適応分野）</b> 普及・促進活動を通じ、気候変動の影響に適応するためにライフスタイルの変容を促すような取組に関する功績を客観的な視点でご記入ください。
	<b>（緩和・適応分野）</b> 上記記載の緩和分野及び適応分野双方の分野を含む取組に関する功績を、客観的な視点でご記入ください。

# 応募ページの記入について

## 5-04 助成団体、補助金等の有無（応募活動に対する財政的支援等） **必須**

助成団体、補助金等の有無を選択してください。  
該当する場合、名称や助成額、期間等をご記入ください。  
（無しの場合は記入不要、設問自体が表示されません。）

※国の委託事業（競争的資金を含む。）として実施中の活動での応募はできません。

☐ あり

☐ 無し

### 5-04-1 助成団体の名称 **必須**

※該当する場合は必須

### 5-04-2 補助金等の名称 **必須**

※該当する場合は必須

当該助成団体の名称及び補助金等の名称

### 5-05 助成総額 **必須**

※該当する場合は必須。

半角でご記入ください（例:35000千円）

### 5-06-1 助成開始日 **必須**

※該当する場合は必須。

半角・スラッシュ区切りでご記入ください（例:2026/06/15）

### 5-06-2 助成終了日 **必須**

※該当する場合は必須。

半角・スラッシュ区切りでご記入ください（例:2026/06/15）

### 5-07 助成等の概要 **必須**

※該当する場合は必須。

### 5-08 補助率 **必須**

※該当する場合は必須。

補助金等の補助率をご記入ください。

#### 【記入例】

助成団体の名称：環境省

補助金等の名称：二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（〇〇事業）

助成総額：35000（千円）

助成期間：2021年4月1日～2024年3月31日

助成等の概要：□□設備導入に係る補助

補助率：1／2

※応募活動が、財政的支援等を複数団体で共同で受けたものである場合は、当該複数団体による

共同応募申請としていただく必要があります

※国の委託事業（競争的資金を含む。）として実施中の活動での応募はできません

# 応募ページの記入について

## 5-09 応募活動の実施期間

### 5-09-1 実施開始日 **必須**

半角・スラッシュ区切りでご記入ください（例:2026/06/15）

### 5-09-2 実施終了日 **必須**

現在も活動中の場合は「継続中」とご記載ください。

半角・スラッシュ区切りでご記入ください（例:2026/06/15）

## 5-10 個人・団体の実施期間

### 5-10-1 実施開始日 **必須**

半角・スラッシュ区切りでご記入ください（例:2026/06/15）

### 5-10-2 実施終了日 **必須**

現在も活動中の場合は「継続中」とご記載ください。

半角・スラッシュ区切りでご記入ください（例:2026/06/15）

## 5-11 応募活動の気候変動対策としての貢献度 **必須**

応募活動が、開発・製品化／先導導入・実践／普及啓発によってどれだけの効果・メリットがあるのかを、気候変動対策の取組が主体であることが分かるように具体的なバックデータ（客観的な論拠・根拠・数値等）を用いて簡潔にご記入ください。

**※気候変動対策の取組が主体であることが分かるようにご記入ください。**

## 5-12 応募活動により期待される波及効果 **必須**

市場への展開やライフスタイルの変革など脱炭素社会実現に向けて地域や社会に対してどのような効果が期待でき、また、今後の展開で期待される効果等について具体的かつ簡潔にご記入ください。

## 5-13 応募活動における刷新的要素 **必須**

これまでにない新しい技術や取組、アプローチなど持続可能な未来に向けた刷新的要素がある場合は、その内容を具体的かつ簡潔にご記入ください。

# 応募ページの記入について



## 5-14 応募活動の今後の計画、持続的な展開の展望 **必須**

これまでの活動内容を踏まえ、活動がいかに持続的に実施可能か、その計画について具体的かつ簡潔にご記入ください。

部門別の選考の観点（5-11～14の各項目の記入例）

対象部門	観点
開発・製品化部門	<b>（緩和分野）</b> この技術の開発によって製造されるプロセスにおいて、又は生み出された製品により、CO <sub>2</sub> 等の温室効果ガスが従来の技術・製品に比してどれだけ削減されるか。 例：従来機器比○%使用電力削減、CO <sub>2</sub> を年間○トﾝ削減
	<b>（適応分野）</b> この技術の開発によって生み出された製品により、気候変動によるリスクが従来の技術・製品に比してどれだけ削減されるか。 例：気候変動リスクの被害額○円低減、暑さ指数(WBGT)○℃低減
	<b>（緩和・適応分野）</b> この技術の開発によって製造されるプロセスにおいて、又は生み出された製品により、従来の技術・製品に比してCO <sub>2</sub> 等の温室効果ガス及び気候変動によるリスクがどれだけ削減されるか。 例：従来機器比CO <sub>2</sub> を年間○トﾝ削減及び暑さ指数(WBGT)○℃低減
先進導入・積極実践部門	<b>（緩和分野）</b> 対策技術や企業戦略の先進的な導入等によって、導入から、いままでに温室効果ガスがどれだけ削減できたか。導入した技術・設備・企業戦略等をどのように活用実践してきたか。 例：CO <sub>2</sub> 排出量○%削減、CO <sub>2</sub> を年間○トﾝ削減
	<b>（適応分野）</b> 適応技術や企業戦略の先進的な導入等によって、導入から、いままでに気候変動によるリスクがどれだけ削減できたか。導入した技術・設備・企業戦略等をどのように活用実践してきたか。 例：気候変動リスクの被害額○円低減
	<b>（緩和・適応分野）</b> 対策・適応技術や企業戦略の先進的な導入等によって、導入から、いままでに温室効果ガス及び気候変動によるリスクがどれだけ削減できたか。導入した技術・設備・企業戦略等をどのように活用実践してきたか。 例：CO <sub>2</sub> 排出量○%削減及び気候変動リスクの被害額○円低減
普及・促進部門	<b>（緩和分野）</b> 具体的にどのような人たちに何年間、どのような活動内容を行い、どのような効果があったか。今後どのように活動を展開する予定か。 社会に対してどのような効果が期待でき、どのような方法で地域に貢献したか。また、その実績はどの程度か。 例：○年にわたって、延べ○人が活動に参加し、○kgのCO <sub>2</sub> 削減
	<b>（適応分野）</b> 具体的にどのような人たちに何年間、どのような活動内容を行い、どのような効果があったか。今後どのように活動を展開する予定か。 社会に対してどのような効果が期待でき、どのような方法で地域等に貢献したか。その実績はどの程度か。また、気候変動の影響をどのように把握し、活動に生かしているのか。 例：周辺地域などと連携し、継続的に地域の指導者育成を行い、持続可能な仕組みをつくった。
	<b>（緩和・適応分野）</b> 緩和、適応両分野についてそれぞれ具体的にどのような人たちに何年間、どのような活動内容を行い、どのような効果があったか。今後どのように活動を展開する予定か。 社会に対してどのような効果が期待でき、どのような方法で地域等に貢献したか。その実績はどの程度か。また、気候変動の影響をどのように把握し、活動に生かしているのか。 例：○年にわたって、延べ○人が活動に参加し、○kgのCO <sub>2</sub> 削減を実現し、かつ適応策などの普及啓発活動を周辺地域などと連携し、継続的に地域の指導者育成を行い、持続可能な仕組みをつくった。





## 6. その他

6-01 本表彰の公募をお知りになった媒体 **必須**

☐ ウェブサイト（サイト名を下欄にご記入ください）

☐ 自治体からの紹介・推薦

☐ 関係団体からの紹介（団体名を下欄にご記入ください）

☐ 事務局からのチラシ

☐ 事務局からのメール

☐ メールマガジン（配信元を下欄にご記入ください）

☐ 新聞・雑誌等（新聞・雑誌名を下欄にご記入ください）

☐ その他

ウェブサイト名 **任意**

関連団体名 **任意**

メールマガジンの配信元 **任意**

新聞・雑誌名 **任意**

6-02 備考 **任意**

申請書について補足などありましたらご記入ください。





# 応募ページの記入について

## 7. 参考資料

### 7-01 参考資料（アップロード）有無 **必須**

参考資料アップロードの有無を選択してください。  
（無しの場合はアップロード不要、設問自体が表示されません。）

応募活動の内容、貢献度、効果等の基本的な内容は申請書内にご記入いただくのが基本ですが、わかりにくい内容の補足説明資料や成果をより具体的にアピールできる資料があれば100MB以内で添付することが可能です。

☐ あり

☐ 無し

### ファイルアップロード **必須**

※選考は申請書を基に実施することから、参考資料は補足資料の位置づけとなりますので、応募活動の内容、貢献度、効果等の基本的な内容は申請書内にご記入ください

※参考資料を添付する場合は、申請書内に参照ページ番号もご記入ください  
【記入例】～技術の開発による削減効果の詳細は参考資料P.5①を参照

※ファイル名は内容が一目でわかる名称としてください。  
【記入例】～技術開発による削減効果詳細.pdf

※データ形式はzipファイルのみです。100MBを超えるデータは添付できませんので、超過の場合は事務局までご相談ください

※データを修正したい場合は、事務局宛てにメールにて再提出をお願いします

ファイルを選択 選択されていません

ファイルサイズは 100 MB 以下。

A4・20ページ以内

### 法令遵守 **必須**

申請事業及び事業主体について、法令違反又は破産・倒産・解散等により事業継続が不可能となり本表彰を信頼した消費者が多大な不利益を被ることがないよう、事業の法令遵守、計画性、事業主体の健全性等について、十分に留意してください。特に、販売を伴う預託等取引については預託等取引に関する法律により原則禁止とされているところ、同法に違反するおそれがないかご確認ください。

☐ 確認した（該当しません）

### 秘密保持に関する同意書 **必須**

秘密保持に関する同意書

「令和8年度気候変動アクション環境大臣表彰」事業に応募するにあたり、以下の条項を遵守することに同意する。

第1条（秘密情報）

「秘密情報」とは、「令和8年度気候変動アクション環境大臣表彰」事業に関する「表彰」...

☐ 同意する